

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和4年6月17日

作成者：佐伯 淑子

地域の課題解決のために行つた活動を1つ選び、できるだけ具体的な数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	芦屋点字友の会	
事業名	日時（期間）、場所 令和3年度 阪神青い鳥学級南支部芦屋教室 開催のため、案内等の点訳作業 10月16日開講式（芦屋市公民館）、11月 18日課外授業（神戸王子動物園）、12月 10日交流会（芦屋市公民館）を開催する ためのご案内	
内容（実績）*実施したことと具体的に 芦屋市、尼崎市、西宮市の3市で毎年開催される「阪神青い鳥学級南支部」の開催市に当たり、教室を開催するための運営委員会から始まり、開講式・学習プログラムの案内・課外授業の案内・交流音楽会のプログラム及び歌集の点訳を依頼された。	受益者数 (30) 人 参加者数 (会員4、受講者 30、ボランティア30、その他 30) 人	
成果（社会へのインパクト）*どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に 青い鳥学級生と事務局担当との打ち合わせで企画される教室で、視覚障害の方の交流を図るために点訳をすることで活動が広がるお手伝いができた。		
今後の展望（どのように継続、発展するか） 視覚障害の方が毎年開かれる教室であり、今年度はコロナ禍の中で行われたが、体験学習・課外授業・交流音楽会と楽しい企画をされ、障害者だけではなく大勢の参加者が楽しまれた。交流の機会を作って健常の方やボランティアスタッフと積極的に行動される視覚障害の方のために、点字友の会としても案内情報等いろいろな点訳をさせていただくことはとても大切なことだと感じました。これからも視覚障害の方の活動のお手伝いができるよう友の会のメンバーも協力していきたい。		